

事務事業名		障がい者福祉施設管理事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	障がい福祉係
	施策	02	障がい者福祉の充実	内線電話	295・294
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	2目	障がい者福祉費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	常時介護が必要な障がい者 障がい者	障がい者の日中の活動の場を提供するとともに、家庭介護者の負担軽減を図る。 創作的活動及び生産活動の場を提供し、社会参加の促進を図る。
現状・課題	障がい者専門の生活介護施設が開設されたことにより、入浴を含め、障がい者の日中活動の場が確保された。今後、内容の充実により利用者の拡大を図る。	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市障がい者デイサービスセンター条例、中野市福祉ふれあいセンター条例、中野市精神障害者社会復帰施設条例
事務事業概要	障がい者に日中の活動の場を提供するとともに、家庭介護者の負担軽減を図る。（中野市社会福祉協議会に委託）	
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容	
	障がい者デイサービスセンターいこいの里の運営委託	一式
	福祉ふれあいセンター運営委託（指定管理）	一式
	りんごの木共同作業所運営委託（指定管理）	一式

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		99,274,000	107,909,000
補正・流用等		円		281,000	0	—
合計		円		99,555,000	107,909,000	110,205,000
決算（見込）額 A			円	96,117,283	107,909,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		11,477,352	11,719,000	11,272,000
	県支出金	円		5,662,902	5,713,000	5,564,000
	市債	円		0	0	0
	その他特定財源	円		32,391,038	32,760,000	38,602,000
R2は予算額	一般財源	円		46,585,991	57,717,000	54,767,000
正規職員数		人		0.43	0.43	0.44
人件費 B		円		2,766,620	2,770,060	2,834,480
総事業費 A+B		円		98,883,903	110,679,060	113,039,480
市民1人当たりコスト		円		2,312	2,602	2,667

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
障がい者デイサービスセンターいこいの里の1日当たり平均利用者数		増加	目標	15	人	15	人	15	人
			成果	12.8	人	12.9	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	利用者の拡大を図り、サービスの向上を図ることができるようにするため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	内容の充実を行い、利用者の拡大を図る。						

